

# 町田地区保護司会だより

第118号

発行 町田地区保護司会  
 会長 中里真二  
 編集 広報部  
 TEL 042(794)6791



野津田公園内 町田市指定有形文化財 村野常右衛門生家



## 「立川支部に着任して」

東京保護観察所 立川支部長 土公 千鶴

皆様には、平素から更生保護活動に御尽力  
 いただいておりますこと、改めて心から感謝  
 申し上げます。

支部長として着任し、気がつけばすでに半  
 年。立川支部での勤務は初めてですが、以前  
 暮らしていた思い出深いこの地で仕事ができ  
 ることを大変嬉しく思いながら、日々の業務  
 に取り組ませていただいております。

さて、皆様すでに御存じのとおり、改正更  
 生保護法の施行期日が近づいております。こ  
 の改正により、刑事手続の入口段階から出口  
 段階、そして刑事手続終了後の地域社会にお  
 ける自立に至るまでの処遇をシームレスにつ  
 なぎ、対象者一人一人に「息の長い支援」を  
 確保して、より確実に再犯防止を図っていく  
 ことが期待されているところです。

しかし、思えばそれは、保護観察期間中は  
 直接対象者を指導いただく処遇活動を通し

て、期間終了後は地域での見守りや受入れの  
 土壌づくりでもある地域活動を通して、保護  
 司の皆様にはすでに取り組んでいただしてい  
 ることでもあります。もちろん人権上の問題  
 がありますので、保護観察期間が終了した  
 後、保護司の皆様から対象者に関わりを持つ  
 ことはできませんが、地域に自分のことをよ  
 く分かってくれている人がいる、困ったとき  
 の相談だけでなく、就職や結婚など人生の喜  
 び事を共有してくれる存在がいると思えるこ  
 とは、彼らにとって大きな励みになっている  
 ことでしょう。「息の長い支援」とは、こう  
 した皆様の取組がその土台となっているも  
 の、私はそう感じています。

最後に、甚だ微力ながら、町田市の更生保  
 護のお役に立てるよう努めてまいりますの  
 で、引き続き御支援御協力のほど、くれぐれ  
 もよろしく願い申し上げます。



## 着任のご挨拶

立川支部主任保護観察官  
西尾 その子

平素は、更生保護事業に御尽力を賜りまして誠に有り難うございます。本年度、町田地区（鶴川・町田・南）を担当致します西尾と申します。どうぞよろしくお願い致します。

立川支部は今年で4年目になります。転勤した頃の町田地区は長沢観察官が一人で担当しておりました。その後、市川観察官と渡邊観察官の二人体制になりましたが、いずれの担当官も遅くまで残業していた印象が強く、果たして私に務まるだろうかという不安が半分、学生時代に小田急線沿線に住んでいたのが懐かしさ半分で、往訪や定期駐在が楽しみでなりません。

保護観察は、保護司の先生方と保護観察官の二人三脚です。お忙しい先生方に、往訪の同行など様々なお願いごとをすることも多々あるかと思いますが、お付き合い頂けると幸いです。

末筆ながら、町田地区保護司会のますますの御発展をお祈りしております。



## ご挨拶

立川支部保護観察官  
井澤 祐美

本年4月より町田地区（堺・忠生）を担当しています井澤祐美と申します。

町田地区保護司会の皆様、また関係者の皆様におかれましては、平素から更生保護活動に御尽力を賜りまして、感謝申し上げます。

着任をして約半年が経ちました。着任早々4月の定期駐在日、私が緊張しながらサポートセンターに伺うと、企画調整保護司の先生方が温かく迎えてくださって大変安堵したことを覚えています。また、対象者との面接の際は、担当の先生が面接に同席して下さることが多く、とても心強く感じています。その前後に処遇協議ができることも大きなメリットです。

コロナが5類に移行し、保護観察においてもようやくコロナ以前と同様の処遇ができるようになってきました。今後も先生方とたくさんお話ししながら処遇を進めて参りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

## 受章のご挨拶

### 春の藍綬褒章

鶴川分区 大谷 郁子

令和5年4月29日春の叙勲に際して藍綬褒章を受章致しました。身に余る光栄と深く感謝しております。平成11年9月17日に保護司を拝命し、令和5年9月16日をもって保護司を退任致しました。観察所、保護司会の皆様のご指導の下、24年間続けることが出来ました。誠に有り難うございました。



### 瑞宝双光章

南分区 細野 直人

この度因らざるも叙勲の榮譽に浴し、今年5月10日皇居に参内致し、拝謁の栄を賜りましたことは感動の極みでした。これも偏に保護観察所の皆様、先輩保護司の方々のご指導、励ましの御蔭と心より感謝申し上げます。



### 瑞宝双光章を受章して

堺分区 諏訪 賢一

令和5年春の叙勲に際しまして、はからずも瑞宝双光章の栄に浴し、皇居において天皇陛下の拝謁の榮譽とともに、温かい励ましのお言葉を賜りました。このことは、私にとって一生忘れることの出来ない思い出になりました。平成4年12月に保護司を拝命し、これまでやってこられたのは、これもひとえに、皆様方のご指導ご支援があったからこそと心より感謝申し上げます。今後も微力ながら一層の努力を致す所存ですので、宜しく願い致します。

# 令和5年度定期総会

総務部長 鬼頭 加壽代

令和5年4月27日15時より和光大学ポプリホール鶴川において、令和5年度定期総会が開催されました。今年度は新型コロナウイルス感染症の第5類移行を受けて、4年ぶりにご来賓をお招きし、感染に配慮しての通常開催でした。

中溝副会長の総司会で始まり、出席者63名、委任状35通の報告があり、総会は成立しました。諏訪副会長の開会挨拶の後、中里会長より挨拶がありました。議長を鶴川分区の佐川保護司にお願いして、第1号議案から第5号議案と審議は順調に進みました。その後、第6号議案で会則改正案が提示され、満場一致で承認されました。



議事終了後、立川支部長 土公千鶴様、町田市副市長 榎本悦次様、町田警察署長 島貫匡様のご挨拶を頂きました。鈴木副会長の終わりの挨拶で、定期総会は無事終了しました。

その後、会場を1階に移し4年ぶりの懇親会を開き、会員相互の親睦を深めました。

## フィリピン女子刑務所訪問記

鶴川分区 田中 公夫

2023年3月16日～18日に、フィリピン女子刑務所 (Correctional Institution for Women (CIW)) およびマニラの保護司オフィスを訪問しました。CIWはマニラ首都圏のマンダラヨン市に在り、入所者数は約3400人です。

私は、保護司に委嘱された後、保護司アジ研協力会 (以下、協力会) に入会いたしました。この協力会は、国連アジア極東犯罪防止研修所 (アジ研) の活動を支援する組織です。この活動に携わって、2017年1月、2019年3月にCIWを訪問しました。

このような経緯を経て、わずかですがCIWに寄付をしたいと思い、関係者に相談をしてアジ研の元所長の紹介で、在比日本大使館にご協力をいただき、CIWへ石鹸などの品物を寄付させて頂きました。3月17日の国際女性デーで、CIWに訪問し贈呈式を行いました。このイベントは所内で行われ、入所者のバンブーダンス、自分たちで作った衣装を着てファッションショーなどを拝見しました。CIWへ訪問後、マニラの保護司オフィスを訪問して、何人かの保護司と再会することが出来ました。



CIW内にて (3月17日)



フィリピンの保護司の方々 (3月17日)

# 第73回社会を明るくする運動 薬師池公園「四季彩の杜西園」における広報活動

地域活動部長 石川 一郎

真夏日の空は曇り青空は見えませんでしたでしたが、風が心地く、令和5年7月15日町田薬師池公園「四季彩の杜西園」において、「第73回社会を明るくする運動」広報活動を実施いたしました。

昨年は炎天下で人出が少なかったこともあり、広報用の配布物品を約200セットしか配布することができませんでした。しかし、今年は西園でのファーマーズマーケット（イベント）と同時開催としたことや、命の危険を感じる暑さとならなかったことから多くの来場者があり、順調に広報活動を行えました。来園者からは、チラシを見ながら「暑い中、ご苦労様です」などと声をかけてもらい、活動の意義を感じることができました。500セット用意した配布物品は、午後2時過ぎには無くなり、予定時刻よりも早く配布できました。



# 第73回社会を明るくする運動 町田大会

地域活動部 吉川 和男

7月28日、町田市民ホールで、第73回「社会を明るくする運動」町田大会が229人の参加をいただき開催されました。

大会宣言は、中里真二 町田市推進委員会副委員長（町田地区保護司会会長）、続いて石阪丈一 町田市推進委員会委員長（町田市長）の挨拶がありました。

戸塚正人 町田市議会議長、土公千鶴 東京保護観察所立川支部長から祝辞をいただき、坂本修一 教育長、鳥貫匡 町田警察署長、藪中昭広 南大沢警察副署長、西尾その子主任保護観察官、井澤祐美保護観察官が来賓として紹介されました。



町田市長の挨拶

町田地区保護司会から62名の保護司と桐友会会員の方々、町田市役所福祉総務課から3名が参加し、更に東京保護観察所立川支部から西尾主任保護観察官と井澤保護観察官にも参加していただきました。活動後、中里会長、福祉総務課 八木係長、西尾、井澤両観察官から挨拶をいただき、広報活動を無事終了いたしました。



# くする運動

昨年の作文コンテストで、町田市優秀賞を受賞した田淵日奈子さん（受賞時つくし野中学校3年）の「パトラン～地域を走る～」の作文朗読がありました。叔父のパトラン（パトロールランニングの略）という地域見守り活動は、「自分たちの地域は自分たちで良くて行く」という身近な防犯活動であり、それが地域にとって大切であることを述べられていました。その後、法務省と吉本興業で制作したショートムービー「あなたは、ひとりじゃない」が上映されました。

講演では、根本英男 鶴舞会施設長から更生保護施設の仕事や現状、社会復帰を目指す人々についてのお話をいただきました。

そして、木曾中学校吹奏楽部の演奏が披露され、「千の松明」など5曲の素晴らしい演奏で、大きな拍手喝采を浴びていました。



田淵日奈子さんの作文朗読



鶴舞会施設長の講演



木曾中学校吹奏楽部の演奏

安全で安心な暮らしは、私たち一人ひとりが犯罪や非行の防止、立ち直りは地域の問題であることに気付き、自分たちの住む地域は自分たちで良くていくことが必要であると理解し、自分たちのできることから地域づくりに参加していただけたら、とても素敵な地域になって行きます。これからも、地道に社明の活動をとおして、犯罪や非行のない社会を目指して参りましょう。

## 堺分区

## 充実した分区活動

分区長 桐生 敏子

堺分区会が秋の社明広報活動として参加する「相原ふれあいフェスティバル2023」(10月8日実施)は、毎年ウエットティッシュやボールペン、保護司活動のチラシなどを配布していましたが、今年は子ども向けにゴム風船を追加しました。内田町田分区長のご協力で300個用意しました。石川地域活動部長にもご理解して頂いて塗り絵も追加することが出来ました。数時間で配布物が無くなるほどの大盛況です。分区では、自主研修の提案など活発な意見交換があり、この先も分区活動を充実したものにしてくれると期待しています。



## 忠生分区

## 忠生分区総会

分区長 坂倉 優

5月18日に総会を開催しました。総会では、井澤保護観察官と中里会長の同席の上、保護司信条を唱和後、昨年度の活動報告、今年度の活動予定等を審議しました。すべて承認をいただき良いスタートを切ることが出来ました。総会終了後は、懇親会を楽しむことが出来ました。

昨年度は、自主研修として正山寺(忠生分区保護司宅)で薬物乱用防止の基礎知識を学習し、薬物の怖さについて認識出来た

と思います。

今年度は、9月22日に堺分区との合同自主研修を行い、最近の犯罪状況について南大沢警察署生活安全課 松原警視から聞くことが出来、大変有意義な学びとなりました。また10月22日に、「忠生子どもフェスティバル」を開催する予定です。引き続き地域との連携を図り、笑顔で楽しく意義のある分区活動を行っていきたいと思います。

分区だより



懇親会での1コマ ～マジシャン真二～

## 鶴川分区

## 分区活動

分区長 中溝 孝夫

今年度から鶴川分区長を務めさせて頂く事になりました。鶴川分区では、社明活動の一環として、鶴川地域懇談会・講演会を開催しておりまして、今年度で29回目になります。内容は、社明の鶴川地区推進委員会代表者会議での話し合いで決定します。11月25日(土)、鶴川市民センター2階ホールにて13時30分開演予定です。例年、各関係団体、PTA等のご協力に感謝しております。鶴川分区保護司総出の行事になります。開催につきまして、入場は予約制ではありませんので、お気軽にお越しください。



町田分区

分区活動

村田 功

町田分区は、男性13名、女性8名、合計21名で活動しています。今年度は、役員会1回、分区会3回。広報活動として5月に「フェスタ町田2023」に参加しました。秋には、青少年健全育成会委員会の主催する、玉川学園地区委員会「秋の子どもまつり」、「原町田地区委員会ふれあいまつり」に参加します。この様に年間を通して研修、広報活動の計画が在りますが、時代に対応した方法、情報の伝達方法、マンネリ化に対する対応策を考慮しなければならないことは多々あると思います。

直近に迫っている保護司が大量に定年退任する問題。その中で町田地区会においては、5年後には全体の27%、10年後では49%と大幅な保護司の入れ替は避けて通れません。そのためには、如何にして増加に転じるかが直近の課題です。今後とも、皆様と新人保護司発掘と対象者の更生に努力していく所存です。



真面目な会議風景?!

南分区

ハイ、君やって

田林 久嗣

4月1日~2日、満開の桜と好天に恵まれ「町田さくらまつり(恩田川会場)」は、綿菓子コーナーが激安100円で大人気となり、あっという間に長蛇の列。ベテランのSさんが

手際よく作られる横で、受渡しと会計を慌しくこなしましたが一向に列は短くなりません。作るのも大変だなと思っていると突然「ハイ、君やって」と割り箸を渡されました。今迄作った事も無いので断ろうとしましたが、待っているお客さんの手前、見様見真似で作り始めました。初めは歪なのをお許し頂きつつ段々と様になりましたが、作れど作れど列は長くなるばかり。1時間もすると腕がだるくなり、頭から腕まで綿菓子まみれになり交代して頂きました。その後も皆さんの奮闘により、過去最高の売上を達成する事が出来ました。万歳!



分区だより

鶴舞会

更生保護

施設長 根本 英男

令和4年6月更生保護事業法の一部が改正され、更生保護施設においては、特定の犯罪的傾向を改善又は、調整を図る等その改善更生に必要な保護を行う事業とされました。

犯罪をした者等に対して、専門性の高い指導や支援を実施するために、特定補導A群「認知行動療法等に基づいて問題行動を変容させる」・B群「グループミーティング等の形式で依存からの回復」・C群「SST等を用いて個別の問題や問題性を解消」・D群「社会奉仕活動等を通じて自立生活に必要な体験を提供」の4種類の処遇内容が定められました。

現在これらの補導内容を具現化するために検討しているところです。保護司会の皆様のお力添えをお願いいたします。

## 新任保護司ご挨拶



鶴川分区  
伊藤 淳子

5月15日付で鶴川分区の保護司に就任いたしました。若年ではありますが人間的にも成長できるのを臨みながら取り組んで参ります。



町田分区  
高梨 栄史郎

現在、玉川学園に在住しています。社会のお役に立てるように、新たな気持ちで更生保護活動に邁進して参りますので、皆様のご指導よろしくお願い申し上げます。



南分区  
矢田 信久

人権問題、差別問題に関心があります。保護司活動を通じて、多様な価値観を尊重する明るい社会を実現したいと思っています。



鶴舞会  
石井 良幸

皆様初めまして、6月20日から鶴舞会で勤務しています。生まれも育ちも八王子市です。身近な町田市で、皆様のお仲間に加えていただき大変嬉しく思っております。ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



鶴舞会  
金子 千春

5月1日から鶴舞会で勤務しています。保護司の仕事覚え、職責を果たせるように努力していきたいと思っておりますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

## 退任保護司ご挨拶



鶴川分区  
高野 昌憲  
保護司活動を振り返って

保護司活動を振り返ってみると、他の保護司さんたちの取り組みや熱意に感化されながらの日々であったことを強く感じます。本当にありがとうございました。

鶴川分区  
大谷 郁子

受章のご挨拶分に退任の挨拶がございます。

南分区  
山内 寿子  
有り難う御座いました

平成15年に委嘱を受けてはや20年、我人生の4分の1を共に歩み、保護司会を卒業致しました。大過なく任期を全うすることができました事、衷心より感謝し御礼申し上げます。

南分区  
江上 孝範  
ご挨拶

保護司会活動約11年間、皆様に大変お世話になり感謝申し上げます。保護司会の益々のご発展と皆様のご健勝を心より祈念致します。



鶴舞会  
片桐 修一  
期間退任あいさつ

3月末で鶴舞会を退職し、2年半という短い期間でしたが、皆様と保護司会活動に参加できたこと、良き経験となりました。ありがとうございました。(八王子保護司会に転籍)

南分区  
加藤 浩

諸事情によりまして、令和5年8月31日付けで退任されました。保護司会活動にご協力を頂きありがとうございました。(南分区一同)

## 編集後記

「町田地区保護司会だより」第118号をお読み頂き、ありがとうございます。広報部は新体制となり、横溝部長・梅本・藤野副部長・市村・多田の部員で、皆様を楽しめる広報誌に向けて精進いたします。何卒、よろしくお願い申し上げます。

(広報部 多田 俊子)